

新年明けましておめでとうござ
います。

町民の皆さんにおかれまして
は、平成元号最後となります輝か
しい新春をご家族お揃いの中、お
元気で迎えのことと心よりお慶
び申し上げます。

鬼北町議会におきましては、平
成29年4月に改選以来、2年を迎
える年となりました。この間、皆
さんにはご理解・ご協力をいただ
き、感謝申し上げます。私たち議
員といたしましては、町行政と一
体となり、より良い環境の中で住
みやすく、この町で生活して良
かったと思っただけけるよう、
精一杯努力しているところであり
ます。町内各地においては、少子
高齢化が顕著となり、それぞれの
地域で先輩各位が培われてきた伝
統ある文化や大事な産業が継承困
難な時代になりつつあるのではな
いかと考えさせられます。それぞ
れがそれぞれの知恵を出し合い、
問題解決ができればいいと思うと
ころであります。議会の中でも活
発な意見を出し合い、その時その
時の問題に真摯に取り組んでいく
所存です。

そういった中、議員各位の協力
をいただき、当議会として「議会
だより」の初めての発行や、町民
の皆さんとの「議会懇談会」の開

催を計画しているところでありま
す。現在、試行錯誤しながら、各
地に赴き研修を重ねているところ
であります。焦ることなく、時間
をかけながら近い将来実現してい
きたいと考えますので、今後にお
いてもご理解・ご協力いただきま
すようお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、
年初めの寒波には、水道管の破裂
や道路の凍結による交通事故の多
発により、各地でさまざまな被害
が発生しました。また、何と言っ
ても忘れることができないのが、
西日本豪雨災害ではないでしょうか。
今までテレビでしか見たこと
がなかった悲惨な光景を目の当た
りにし、愕然としました。流木に
より橋がせき止められ、道が川と
なり、道路舗装が剥ぎ取られ、深
くえぐられた光景を思い出しただ
けでもぞつとします。時間が経つ
につれ、南予各地で甚大な被害状
況が報道され驚き、安否を心配し
たところがあります。

あれから約半年が経ち、町長、
町職員等をはじめとするボラン
ティアによる作業、消防団や関係
者各位の皆さんの協力、担当職員
の夜遅くまでの復旧・復興の懸命
な作業により、今までの町の姿を
次第に取り戻していると感じてい
ます。

何時、どこで、どんな災害が起
きるか分からない昨今、この災害
を教訓として活かしていけるよ
う、議会と行政が両輪となり、町
民の皆さんの福祉向上に努めてい
きます。

結びになりますが、平成31年が
皆さんにとりまして、より一層の
飛躍の年となり、何よりも健康で
明るく幸せの年となりますようご
祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさ
せていただきます。

鬼北町議会議長 程内 覺

年頭の

ふるさと鬼